

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	2,000	推進会議の運営、セミナー、見学会等の開催、展示会への出展、ワークショップの開催、公式ウェブサイトの運営 等
合計	2,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画（改訂中）

(2) 国・他県の状況

愛知県、三重県、名古屋市、碧南市、知多市、東海市、恵那市、四日市市等と共同で拠出

(3) 後年度の財政負担

事業の効果を検証しつつ、2030年度まで実施。

(4) 事業主体及びその妥当性

水素社会実現には、中部圏での広域的かつ大規模な取組が必要であるため、中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議に負担金を拠出することは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

水素利活用促進を通じて、岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画にて目標を設定しているFCV普及台数を達成すること。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	R5年度 実績	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R12)	達成率
FCV普及台数 (累計)	108台	(暫定) 116台	295台		1,178台	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> セミナーの開催 「中小企業等のためのCO2フリーエネルギー導入に関する講演会」 (マーサ21 R6. 2. 8) ワークショップの開催 ぎふ住宅フェア (R5. 10. 7、8)、イオンモール土岐 (R6. 1. 21) <p>指標① 目標：295台 実績：108台 達成率：37%</p>
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> 展示会の開催 ものづくり岐阜テクノフェア2024 (岐阜メモリアルセンター R6. 10. 25、26) ワークショップの開催 岐阜市ゼロカーボンフェスタ (メディアコスモス R6. 11. 4) 展示会の開催 再生可能エネルギー・水素の先進事例講演会 (県庁 R7. 2. 5) 「～事業者による先進事例やエネルギー地産地消の取組～」 <p>指標① 目標：295台 実績：116台 (暫定) 達成率：39%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	2050年カーボンニュートラルに向けて、水素社会の実現については国策で取り組まれており、令和5年6月には水素基本戦略の改定が行われた。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 1	事業の実施に当たっては、推進会議会員等と意見交換、情報交換等を行いながら、適切な事業の執行について検討を行っている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 水素に関する設備や燃料電池自動車、そもそもの水素が高価であり、県民生活や経済活動に浸透する間に時間を要する。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 推進会議会員等と連携しながらより効果的な取組を行っていく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	